

イタリア通信 ~5月~

ナポリ、33年ぶり3回目のセリアA制覇

イタリアはずっと冬の気候で5月に入ってもダウンを着ている人が多かったのですが、そんな中、エミリア・ロマーニャ州及びラベンナ近郊で河川が氾濫し大規模な洪水が発生し、農作物等甚大な被害をもたらしました。 Genovaでも過去15年で大規模な洪水が2度発生し、洪水の怖さを身をもって体験しました。 あっという間に2m位まで水位が上がり、地下のお店や駐車場は全滅しました。 同僚の地下駐車場の車の保険は、洪水には適用されなかったとのこと。 自宅やオフィスは少し高台にあるため危うく難を逃れましたが、その洪水で、高台に住むことの重要性を痛感しました。 また水が引いた後に大変なのが、泥まみれになった地域の清掃です。 街中で大学生達がスコップ持参で、ボランティア活動を行っている姿が印象的でした。

そして悪天候の後は、春を通り越していきなり冬から夏へ。 先日まで皆ダウンを着ていたと思っていたら、ここ数日半袖、サンダルの出で立ちです。 そして、今年のセリアAは33年ぶりにナポリが制覇しました。 マラドーナがプレイしていた時に優勝して以来のこと。 ナポリに初めて優勝をもたらしたマラドーナはナポリでは神様のような存在で、彼の死を悼んでスタジアムはディエゴ・アルマンド・マラドーナスタジアムと改名されています。

33年ぶりの優勝が決定した際は、街中がお祭り騒ぎになることが懸念され街は厳戒態勢が敷かれていましたが、結局203名のケガ人が病院に搬送され、1名の死者が出てしまいました。 イタリアではお祭り騒ぎで必ずと言っていいほど死者が出ていますが、どうにかならないものでしょうか・・・



街のあちこちに壁画



ナポリのお菓子、Sfogliatella (スフォリアテッラ)

ナポリへ出張に行くとき食べるお菓子、スフォリアテッラ。

Genovaでもナポリのお菓子が食べられるカフェがあるということで、ナポリ優勝にちなんで行ってきました。 きっとナポリ本場の味には勝てないだろうと思っていたのですが・・・ 甘さ控え目で、本場の味よりしっとりした食感が気に入りました！ でもこのスフォリアテッラ、幾層ものパイ生地にリコッタチーズクリームたっぷり、食後にはとうてい食べきれない代物。 私はカプチーノと一緒にランチ替りに頂きました。 18世紀、サレルノ近郊の修道院でセモリナ粉ペーストの残り物を捨てようとしていたところ、それに砂糖やドライフルーツ、リキュールを混ぜてデザートにできないかと考え、できたのが発祥だと言われているようです。

ナポリで食したのは出来立てでパリパリのパイ生地に温かなクリームでしたが、Genovaのはちょっと時間が経っているのかパイ生地がしっとりして甘さ控えのクリームが私好みで、リピーターになりそうです！

